

# 討 論

## 市長、議員などの

### 給料・報酬の引き上げに反対する

会派に所属しない議員(沖永 明久 議員)

市長などの給料や議員の報酬を引き上げる条例案に反対します。条例の改正案では、市長の給料月額を2万8千円引き上げ、92万1千円とし、議員の報酬月額を1万5千円引き上げ、41万9千円とするものですが、引き上げに当たって、明確な理由、基準は何も示されていません。

間、老年者控除、年少扶養控除の廃止や市・県民税の税率10%フラット化など市民への増税が行われたにもかかわらずというのを忘れてはなりません。よって、16年間据え置かれてきたことは当然と言えます。

来年は、市長、議員の選挙の年でもあります。「選挙の前に引き上げを」というのが動機かどうかはわかりませんが、なぜ今年なのかという時期も不可解さを拭い切れません。



## 実施計画事業の着実な推進

### 堅実な予算編成に賛意

公明党(小野 たづ子 議員)

平成26年度一般会計補正予算は、地方創生のための国の緊急経済対策を有効に活用し、住民の生活支援、地域消費喚起事業などが盛り込まれており、賛意を表します。

平成27年度一般会計予算については、前年度予算の的確な執行管理により、事業の前進しや財政調整基金への積み

立てなど、負担軽減のための創意工夫を重ね、実施計画事業を全て網羅し編成された着実に堅実な予算編成を評価し賛意を表します。

市債は、平成26年度以後の借り入れ分からは、据え置き期間を設けず翌年度から償還を開始して債務の早期解消に努めることを評価します。

また、緊急通報システム事業の対象要件の拡大など高齢者福祉の充実、子ども・子育て支援新制度の施行による保育、幼児教育の質の充実など子育て支援にも期待をします。都市部関係では、道路、公園の整備等多くの事業の進展

## 法人市民税の減額計上に反対

日本共産党(守谷 浩一 議員)

議案第7号、平成27年度座間市一般会計予算に反対します。

特徴的なのは、法人市民税が対前年度比マイナスの9億7050万円であり、ここに国の法人税減税の影響が出ているという点です。国の法人

税減税について、国会で日本共産党は「中小零細業者には恩恵がほとんどない法人税減税は大企業優遇、国民には消費税を増税する一方で大企業には減税するのは問題であり、むしろ、応分の税負担を大企業に求めるべき」と主張しました。県内で前年度に比べて法人市民税が増えているのは、

## 投資的経費を大幅増!

### 積極的な予算編成を評価

新政いさま(荻原 健司 議員)

議案第7号、平成27年度一般会計予算は、当初予算としては過去最大規模となる39億6614万円余を計上され、投資的経費については対前年度比5億3千万円余増の総額35億5千万円余と大きく増額されました。

これは、引き続き財政健全化に努め、4年連続実質単年度収支黒字化という実績を挙げ、また、補正予算において平成26年度予算の不用額を明らかにし、その一部を活用

が図られたこと、消防関係では新消防庁舎建設の実施設計、用地の取得や救急体制の充実を高く評価します。中学校給食(選択式)は、2学期以降に2校で試行実施がされますが、残る4校についても早期の実施を望みます。

## 小田急相模原駅前西地区再開発事業

神奈川ネット(安海 のぞみ 議員)

平成27年度座間市一般会計予算には賛成します。小田急相模原駅前西地区市街地再開発事業が地権者による準備組合の認可も得られ、四半世紀のときを経て再スタートします。平成27年度は権利変換計画の承認と実施設計がされると伺いました。幾多の困難を乗り越え、ここまでこぎつきましたことへの担当課の尽力に敬意を示すとともに、平成30年度完成に向けたスムーズな事業進行を祈るばかりであります。

公益エリア、いわゆる公共床の活用については、これまでも、るる提案させていた

し、旭プール用地や相模が丘西保育園用地取得などの前倒し事業に充て、残りの不用額は財政調整基金へ積み立てし、新年度事業を実施していくための市負担分の原資としたことによるものです。さらに、国庫支出金・県支出金等の補助メニューを有効に活用しながら、第四次座間市総合計画の実施事業をすべて網羅し、積極的な予算編成をされたことを大いに評価します。また、個別事業では、現在

の水道料金お客様センターが市庁舎から離れており、市民にご不便をかけている状況を改善するために、水道庁舎新

## 公共床の活用を期待

のぞみ 議員

設の計画が明らかにされました。市民の利便性向上へ向けた取り組みを進められていることを評価します。

きました。子育て支援施設が確保できそうとのこと、安堵しています。しかし、そののみにとどまらず、多様な多世代交流の実現をならしめるプラスアルファの公益スペースを、市としても地権者の皆様とともに、そして、地権者の一員として積極的に提案し、組合のまとめ役として働いていくことを強く求めます。公益性・公共性の高い再開発により、都市計画変更からは排除することのできなかった、遊技業者の参入を許さないと主張してまいりました。

今回提案された平成26年度一般会計補正予算では、平成27年度に実施予定だった約7200万円の事業を前倒し、更に約2億3200万円を財政調整基金に積み立て、新年度当初予算の負担軽減をされたことを高く評価します。

## 積極的な予算編成、

### 審議会答申重視の提案に賛意

ざま大志会(佐藤 弥斗 議員)

平成27年度当初予算編成では、実施計画事業の全てが網羅されており、少子高齢化が進む中、扶助費は前年度比2.4%増と過去最大になったにもかかわらず、投資的経費では前年度比17.6%増と積極的な予算編成がされたことを高く評価します。

市長等の給料及び議員報酬

健康福祉常任委員会

12・教育市民常任委員会

都市環境常任委員会

16・企画総務常任委員会

健康福祉常任委員会

17・教育市民常任委員会

都市環境常任委員会

18・基地対策特別委員会

議会改革特別委員会

19・議会ICT推進検討会

23・議会運営委員会

議会報告会開催委員会

25・第1回定例会本会議

代表者会議

議会報告会開催委員会

議会だより編集委員会

30・高座清掃施設組合議会

第1回定例会

4・28・議会議だより編集委員会

5・8・議会改革特別委員会

議会報告会開催委員会

11・基地対策特別委員会

政視察：沖繩防衛局、

沖繩県宜野湾市(

13)

